

山陽市民病院の委譲先を 公募します



平成 20 年 3 月末で山陽市民病院を小野田市民病院へ統合することに伴い、現在地で内科系の病院または内科有床診療所の運営をされる委譲先（医療機関）を募集します。なお、選定は選定委員会による審査を経た後、決定されます。

【公募要項の請求・問い合わせ先】

山陽市民病院総務課（☎ 72-1121）

◆公募物件等

- 土地 大字厚狭 503 番地ほか 約 11,800 m²
- 建物 本館ほか 約 8,470 m²
- 許可病床数 160 床
(委譲病床数)

◆応募期間

1 月 11 日(金)～2 月 12 日(火) (土・日曜、祝日は除く)

◆現地説明会

- とき 1 月 15 日(火)・16 日(水) 14:00～
- ところ 山陽市民病院 1 階講義室

「山陽市民病院のこれから」



～内科系医療機関を
募集します～

病院事業管理者
河合 伸也

山陽市民病院は昭和 28 年の開設以来、地域の中核病院として活躍してきました。しかし、近年の厳しい医療情勢や経済状況に押され、次第に老朽化・衰退していく中で、市民病院の主要な役割である患者さんの安全の確保が困難となりました。大規模な改修を行う以外には、病院としての機能が維持できない状況です。市としては 2 つの市民病院を統合して新病院の建設推進に向かうものの、現在の市の財政状況を考慮すると、大規模な改修を行うことは非常に難しく、極めて痛心、苦渋の中で、新病院建設の前段階として平成 20 年 3 月末日に山陽市民病院を小野田市民病院に統合することになりました。

これに伴って患者さんのご不便、不自由に細心の配

慮をする一環として、現在、山陽地区を含めて市の地域医療につきましては「地域医療体制検討委員会」で鋭意検討が重ねられています。また、山陽市民病院に現在、入院されている患者さんの転院と病院の職員の雇用は責任を持って対応しますし、すでに着実に進行中です。さらに、コミュニティバス（「ねたろう号」と「いとね号」）は現行のまま継続し、新たに 4 月からは山陽市民病院と小野田市民病院を結ぶ直行バス（無料）を運行します。現在、市の現状に即した交通体系が検討されており、近い将来、さらに有用な交通網が出来上がる方向で進んでいます。そして、山陽市民病院の跡地には、上記にありますように内科系の医療機関を募集し、できるだけ早く山陽地区の内科系入院が可能になるようにする方針です。

しばらくの期間とはいえ、新しい内科系医療機関ができるまでは山陽地区の皆様にはご不便をおかけして申し訳ありません。なお、病院局としては、新病院建設にも努力してまいります。

皆様のご理解とご協力をお願い申し上げます。